

自家栽培の米やブドウを使った発酵食品の加工・販売 ～無添加で、手づくりで … 体に優しく、心に響く味わいを 株式会社 ideai（アイデア！）（日進市）

事業者概要

- 所在地：愛知県日進市蟹甲町池下 201-3
- 代表社員：代表取締役 眞柄文子
- 設立年：2012 年 3 月
- 雇用者数：常時雇用 3 名
農業生産・加工作業連携先
(一社) セブンス・ファクトリー (就農継続支援 B 型)



Rize（ライズ）
米とホップのお酒
愛知ふるさと作品コンテスト
優秀賞受賞 (2024 年)

取組概要

- 【生産（1 次）】 米 50a（玄米 3 t）、ブドウ 300t （2024 年産）
- 【加工（2 次）】 ワイン 320 本、ビアテイスト飲料 500 本、
どぶろく、甘酒、惣菜、ジャム等
- 【販売（3 次）】 直売所、酒造所、キッチンカー、JA 等

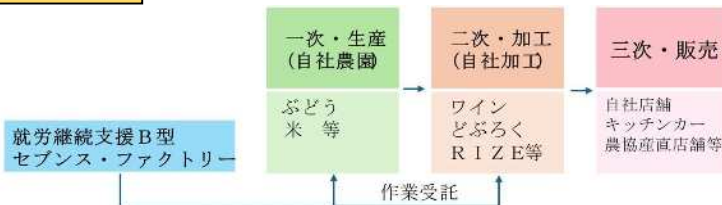
取組までの経緯

- 2015 年 就農し、米づくり・葡萄づくりを開始。
- 2016 年 濁酒・果実酒特区（酒税法の特例）による酒類製造許可、酒造許可を取得し、酒造所開設。濁酒初出荷。
- 2021 年 「その他醸造酒」免許を取得。愛知県と共同研究。
- 2022 年 「Rize（ライズ）」発売。
- 2023 年 特区の制限が解除された酒造免許および酒販免許を取得。
酒造所 Vie-Encore（ヴィ・アンコ）稼働開始。
直売所をリニューアルオープン。キッチンカーによる移動販売開始。
- 2024 年 ネットショップでの通販を開始。
- 2025 年春 産直店舗 開設予定

取組の特徴、強み

- ・日本初の米とホップで醸した全く新しいビアテイスト飲料「Rize（ライズ）」の開発・販売など、眞柄氏の豊富な発酵の知識を強みとした酒類の開発・販売を行っている。
- ・日進市に農地を持ち、農業生産の一部を就労継続支援 B 型一般社団法人セブンス・ファクトリーに作業委託し栽培した農産物を原料として加工をしている。

ビジネスモデル・連携図



取組の課題

- ・より多くの人に商品の良さを伝えたい。
- ・一般社団法人セブンス・ファクトリーに作業委託し、自然農法で農産物を作っているが、より作業に従事した方への工賃を増やしたい。

課題解決の方法

- ・自社小売店だけでなく、キッチンカーやふるさと納税への出品、オンラインショップでの販売を展開。
- ・生産量を増やし、販売を拡大することで、一般社団法人セブンス・ファクトリーへの作業業務を増やし、工賃の向上を図る。

取組の効果

- ・売上 取組前の約 10 倍 (2024 年)
- ・雇用 常時雇用 1 名→常時雇用 3 名
臨時雇用 30 名
- ・農地 3 a→100a

活用した支援策

- 国費事業
新市場開拓支援事業費補助金
(フロンティア補助金) 2022 年に実施

今後の展望

- ・生産量を増やし、販売を拡大する。
- ・米麴からつくるビアテイスト飲料「Rize」の赤や黒といった種類を開発し、展開したい。



酒造所 Vie-Encore（ヴィ・アンコ）



純米濁酒（どぶろく）

取組者のコメント

幼少期より農業は生きていくうえで必要なものであり、農業に親しむ機会を広めたいとの思いがあった。そのため、株式会社 ideai（アイデア！）では、一般社団法人セブンス・ファクトリーと連携し、自分の力で農作物を育てるという重要なスキルを、障害をもつ方が習得する機会を支援している。株式会社 ideai（アイデア！）が手掛けてきた自らの農作物を加工し販売する経営は、農産物のまま出荷するよりも、一層の付加価値がつき、収益につながっていく。